



最近のことりぐみさんは、廃品製作に夢中です。「今日は消防車を作るね!」「見て、飛行機!」「恐竜を作ろうと!」と素材を組み合わせながら製作をしています。廃品製作を楽しんでいる子供たちに、「みんな素敵なものを作っているから、みんなが作ったものを飾ってみようよ!」と声を掛けると、「じゃあ動物園にしようよ!」「恐竜博物館は?」「乗り物も飾りたいな!」「うーん、僕はロボットでいっぱいになりたい!」とすてきな意見がたくさん出てきました。子供たちと相談して、好きな生き物や乗り物、ロボットなどを作って飾ることにしました。「出来上がったらおうちの人にも見に来てもらおうね!」と話す、楽しみな気持ちが膨らんだようです。

製作を始める前にいろいろな素材の特徴を知ってほしいという願いから、新聞紙遊びをして船や布団、ボールに見立てて遊んだり、セロハンテープやボンドを使って水筒作りをしたりし、子供たちが様々な素材に親しみもちながら製作を進めていくことができるようにしました。

その経験をもとに、今は自分の作りたいものの図鑑や絵本を見て特徴を研究し、「これ車のタイヤみたい!」「この箱でお耳にする!」など廃品素材の色や形を生かしながら少しずつイメージを形にしています。製作をしていく中で、自分の中のイメージを形にして表現する楽しさを味わったり作品に愛着をもったりできるように製作を進めていきたいです。